

## 産業建設常任委員会所管事務調査の報告(抜粋)

産業建設常任委員会  
『南蔵王エリア観光遊歩道設置事業』

11月5日、ふるさと振興課から日野課長・羽隅主事を説明員とし調査を行いました。この工事は、不忘平和記念公園より既存の長老湖周辺散策路に接続させ、南蔵王エリアの観光名所を散策できるコースが増設されました。増設工事の延長は465m、高低差が70.8mと急斜面が多いため急勾配の通路には、階段が設置されていましたが、滑落防止や手摺等の対策が必要ではないかと強く感じられました。

南蔵王エリア内をすべてつなぐ魅力的な散策路ではありますが事故防止の観点からも安全対策が必要であることと、散策路内の標識、案内看板の整備を早急にすべきと感じました。

工事箇所が急斜面であることから、資材の搬入等で苦勞されたものと推測されましたが、新たな散策路の完成により更なる滞在人口・交流人口の増に結び付くことを期待して報告いたします。

産業建設常任委員会  
委員長 梅津 政志



▲産業建設常任委員会所管事務調査 (南蔵王エリア観光遊歩道設置事業)



▲総務文教常任委員会所管事務調査 (七ヶ宿くらし研究所事業)



## 総務文教常任委員会所管事務調査の報告(抜粋)

総務文教常任委員会  
『七ヶ宿町くらし研究所事業状況について』

11月18日、ふるさと振興課から黒澤補佐・寺尾主事、七ヶ宿くらし研究所より斎藤所長を説明員とし、七ヶ宿くらし研究所事業について調査を実施しました。くらし研究所では主に、「移住相談・情報提供」「自然体験等の企画運営」「おためし住宅の管理」「無料職業紹介」「七ヶ宿ファンクラブの紹介」などの事業を行っており、平成29年からの相談件数は延べ415件、内17世帯42人が七ヶ宿町に移住しているとのことでした。コロナ禍のため今年からオンラインによる移住定住相談を実施したところ相談件数が増加傾向にあり、町内の求人情報も提供しているとのことでした。

委員からは、空き家バンク登録物件の現状確認の必要性など様々な意見が出されましたが、「少子高齢化対策」や「後継者対策」「空き家対策」など喫緊の課題となっているなかで、移住定住に直接かかわる「七ヶ宿くらし研究所」の役割は重要であることから、より積極的な活動を期待し報告いたします。

総務文教常任委員会  
委員長 吉田 修

## 議案の審議結果

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議案内容	議決月日	結果	議員名								掲載頁	
					1 渡部 英幸	2 五十嵐 敏夫	3 吉田 修	4 梅津 政志	5 武蔵 重幸	6 村上 満	7 今野三喜 男	8 菅原 研治		
令和3年第4回定例会	第72号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第6号)	令和3年11月26日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P7
	第73号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	令和3年12月10日	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議	P4
	第74号	七ヶ宿町過疎地域の持続的発展の支援に係る固定資産税の課税免除に関する条例の制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第75号	七ヶ宿町国民健康保険税条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第76号	七ヶ宿町国民健康保険条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第77号	山村地域農林漁業特別対策事業に関する分担金徴収条例の廃止について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第78号	小規模農道補修事業分担金徴収条例の廃止について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P5
	第79号	七ヶ宿町特定公共賃貸住宅条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第80号	七ヶ宿町過疎地域持続的発展計画の制定について	〃	〃	○	○	○	×	○	○	○	○	議	〃
	第81号	令和3年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第7号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P6
	第82号	令和3年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P7
	第83号	令和3年度七ヶ宿町公共下水道特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第84号	令和3年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃